

女は汚れた自分の人生を、どんな手を使っても、削除したかった。
男はたとえ彼女に殺されても、彼女を救いたかった。

ヌードの夜

a Night in Nude

恋は惜しみを奪う

「ヌードの夜」死んでもいい、僕がまた来よう(GONNII)
監督・脚本 石井隆

出演 竹中直人、佐藤寛子

東風万智子、井上晴美

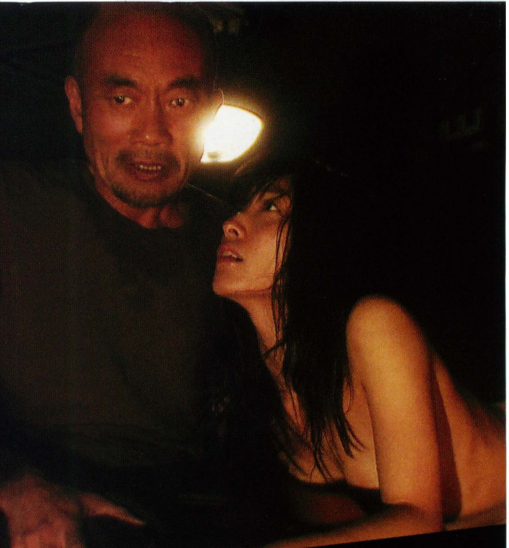
矢戸錠／大竹しのぶ

撮影 柳田裕男、寺田緑郎／照明 宮尾康史
美術 山崎輝／音楽 安川午朗／録音 北村峰晴
編集 村山勇一／助監督 日暮英典
製作 角川映画、タロウワークス、アムフィルム
©2010「ヌードの夜」発行者 角川映画、アムフィルム
制作プロダクション アムフィルム
日本 2010年 カラー 1村185ミッドレンジR／1コーン分
宣伝 タアバダアホ 配給 タロウワークス



とある街でバーを営むあゆみ(大竹しのぶ)、桃(井上晴美)、れん(佐藤寛子)の美しい母娘。その末娘れんが、ある日「なんでも代行屋」を営む紅次郎の事務所を訪ねてくる。「父の散骨時に一緒にばらまいてしまった形見のロレックスを探して欲しい」世捨て人のように生きてきた性善説男・紅次郎は、奇妙な依頼と思いつつも、天使のように純粋なれんを救ってはあげず捜索を引き受ける。しかし、これがきっかけとなり、「3人の女たち」の欲望を纏った完全犯罪に巻き込まれてゆくことになる。そして、その完全犯罪の先にあったのは、れんの抱えるさらにおぞましい闇だった。次郎はれんを救うため、彼女の闇を抱き続けてきたある深い森へと導かれるようになってゆく……。

男は、女のすべてを許し、 救いたいと願った――



『死んでもいい』『ヌードの夜』『夜がまた来る』
石井隆のネオ・ノワール最新作

90年代、女と男のどうにもならない情愛の果ての凶行を描き、独自の世界観がネオ・ノワールとして熱狂的支持を集めた石井隆。その代表作の一つである93年に公開された『ヌードの夜』は、長年ゆすられ続けた男を殺してしまった女・名美(余貴美子)と、彼女を助けようとして事件に巻き込まれていく紅次郎(竹中直人)とのわじれた純愛を描き高い評価を得た。本作『ヌードの夜／愛は惜しみなく奪う』はその主人公・紅次郎の新しい物語。「食事でもどうですか?」久しぶりに石井監督へ掛かって来た竹中直人からの電話。「あのシナリオ、どうですか?」「丁度、熟成した頃です」そんなやりとりから、10年前に書き上げ、竹中に渡したままだった『ヌードの夜／愛は惜しみなく奪う』が動き出したのだ。前作から17年、企画から10年をかけた監督、竹中の熱い想いの詰まった渾身の作品だ。

竹中直人、大竹しのぶ他、実力派俳優が石井作品に再び集結。
新ヒロインに抜擢された佐藤寛子が
すべてを晒して体当たりで挑む。

主演の竹中直人はもちろんのこと、竹中扮する紅次郎を取り巻く女優たちの豪華競演も本作の大きな見どころ。デビュー当時から「天才女優出現」と注目され、90年代には『死んでもいい』(92)でその年の主演女優賞を総なめにし、『GONIN2』(96)でも石井組に参加した大竹しのぶ、さらに石井組では『フリーズミー』(00)でヒロインを演じ、日本映画史上に残るとまで言われめられた風呂場の殺人シーンを見事に演じきった井上晴美、そして今回、石井組初参加となる東風万智子など、実力派揃い。また、日活黄金時代の大スター・宍戸錠の怪演も注目される。そんな大物俳優が揃う中、本作のミュージックに石井監督が選んだのは、清純派グラビアアイドルとして活躍し、女優として本格的に活動を始めた佐藤寛子。儚げな少女の奥に潜む狂気を、フルヌードも辞さない覚悟で演じ、見事に期待に応えた。



監督・脚本:石井隆

出演:竹中直人、佐藤寛子、東風万智子、井上晴美、宍戸錠・大竹しのぶ

撮影:柳田裕男 寺田緑郎 照明:宮尾康史 美術:山崎 輝 音楽:安川午朗

録音:北村峰崎 編集:村山勇二 助監督:日暮英典

©2010「ヌードの夜／愛は惜しみなく奪う」製作委員会

製作:角川映画、クロックワークス、ファムファタル 制作プロダクション:ファムファタル

宣伝:グアパブアポ 配給:クロックワークス

nude-ai.com



密着
DVD

『佐藤寛子・メタモルフォーゼ・映画「ヌードの夜／愛は惜しみなく奪う」より』
セル版:9/9(木)発売 定価:3,990円(税込) 発売:阪志:角川映画
レンタル版:9/10(金)レンタル開始 発売:阪志:クロックワークス

写真集

『ヌードの夜／愛は惜しみなく奪う』佐藤寛子写真集
9/27(月)発売 定価:2,625円(税込)
発行:角川書店 発売:角川グループパブリッシング

ヌードの夜
a Night in Nude
愛は惜しみなく奪う

10月2日(土)よりロードショー

特別鑑賞券1,500円(税込) 好評発売中!

当日一般1,800円(税込) の処

銀座 銀座シネバトス 03-3561-4660	新宿 シネマート新宿 03-5369-2831	川崎 川崎チネチッタ 044-223-3190	横浜 横浜ブルク13 045-222-6222	大阪 テアトル梅田 06-6359-1080	大阪 なんばパークスシネマ 06-6643-3215
名古屋 ゴールド劇場 052-451-0815	札幌 ユナイテッドシネマ札幌 011-207-1110	福岡 ユナイテッドシネマキャナルシティ 092-272-2222	千葉 京成ローザ⑩ 043-225-6355	さいたま MOVIXさいたま 048-600-6300	